いわき民報

平市田町四八　電三八一
編輯兼發行人
兼印刷人　千輝克己
日刊　但月曜を除く
定價一月四十円
一部一円五十錢
發行所
いわき民報社

政務官は關内氏か
縣連合支部長も呼聲高い

一躍九名の代議士を占めた民自黨福島縣支部では、本部に對する發言權を强めたので過般の縣支部役員會で本部に政務官を要望することに決定、幹事長大竹作摩、副幹事長植田万次郎兩氏出京、折衝を重ねている

政務官は東北六縣と北海道との振り合いがあるため、關係の決定後選衝に入る模様であるが、福島縣に一名でも割當てられると第三區再選の關内正一代議士決定する可能性がもっとも强いなを總選擧の關係で缺員のままとなっている縣連合支部長も近く決定し、中央と地方の連絡を密にして縣治の遂行を円滑ならしめることになり、大竹幹事長の語っている如く關内代議士の呼聲がもっとも强い、政務官の決定は十四、五日頃になるらしい

田人の白晝殺人
被害者は開拓者の老妻

八日まだ舊正月のトソ氣分たけなわの山村田人村に郡下では本年初の殺人事件が發生した、即ち田人村黒田鹽ノ平農佐藤清一郎さん二男秀男さん（一七）が八日午後五時頃製山の炭燒きを終えて歸宅座敷に上つたところ母の搭禰フミさん（六〇）—清一郎さんの内縁の妻—が仰向けとなり布とんをかぶせられ刄物で咽喉を切られて殺されているのを發見、驚いて近所の炭燒業熊谷鐵治さんらを呼び集め全夜十時頃熊谷さんが植田地區署に屆出た

兇器は出刄
死體の枕もとに遺棄さる

急報に植田地區署では星司法主任以下署員が急行直ちに取調べを始めたが夫の清一郎さんは全日朝八時頃上遠野村の親戚の處へ年始にゆき不在であり又、最初の發見者秀男さんは同じく八時頃裂山へ炭燒きに出ており兇行は朝八時頃から發見された五時頃までの與舞間行われたものとみられている、なお兇器の出刄は殺されたフミさんの枕元に棄てられてあつた

怨恨説が强い
部屋は荒されぬ

仝所は植田町から四里、田人駐在所から一里、天ノ川炭鑛から一里と言う文字通りの山奥で清一郎さん一家は終戰後同地に移つた開拓者で冬場は炭燒きを專業としているわびしい農家であり部屋の中は大して荒されてもいない樣子で殺人原因は怨恨説が强い

狂人の長男は所在不明

同家の家内事情は相當複雑しているらしく被害者フミさんは今なお内縁關係にあり、又長男今朝一さんは精神異常者で一ヶ月前から所在不明となつている

國分檢事一行急行

なお平檢察廳國分檢事は阿部、守田兩事務官を帯同九日午前十一時二十分發列車で現場に急行した

平驛警備係り表彰

平驛警備係りでは此のほど高岡警察署より窃盗犯逮捕の協力で金一封を副えて表彰された、舊冬十二月下旬高岡署管内から磐崎村西郷前科一犯渡邊辰雄（二二）が衣類四十點を盗んで逃走中同署の連絡により緊急逮捕したもの

義民の碑建立
鎌田に花の四月を期して

例の唐傘連判状

神谷村農民文化團体では元文年間の義民九士の精神を永久に保存したい念願からかねて協議中であつたが、義民の碑を建立することに決定、場所は鎌田御靈神社附近と内定、櫻花の候に完成の豫定である、本計劃には荒井農試分場長、菱沼視學郡内各學校長等の賛助を受けることになつた

右義民は中神谷村武左衛門、中平窪與惣治、上小川村與八、好間村利四郎、上大越村利右衛門、八茎村五三郎、高久村甚五兵衛、新田目村萬惣治の九士で、當時内藤家の惡政續きに農民は貧困の苦しみをしていた上に享保十年内藤川の改修費にと百石につき税一兩、同十六年日光廟の修築費にと百石につき税二兩を賦課され農民は擔税に殆んど泣き苦しんでいたので減税陳情を行つたことから鎌田でさらし首にされたり平市二丁目の獄舍で處刑にされたものでその義氣は佐倉宗五郎にも劣らぬものである

矢郷勞組遂に民訴提起
例の解雇通告の無効確認を

去る二日行われた第十七回石炭特別勞働委員會臨時總會席上六對二で遂に勞調法第四十條違反と裁定された内郷町白水矢郷炭鑛元組合長松木佐吉氏ほか五名の組合幹部馘首問題は、一應經營者側矢郷倉藏氏の敗訴となつたが一方松木佐吉氏ら五名は去る一月二十六日頃に全石炭矢郷支部長山田弘氏と共に大嶺庸辯護人を代理に經營者矢郷倉藏氏（代理人福島市小野崎正明辯護士）を相手どり地裁平支部に『解雇通告無効確認』の民事訴訟を提起、その第一回公判は市村裁判長係りで來る十日全支部で行われることとなつたが先の石特勞委の裁定もあり判決如何は注目されている

提訴理由は

山田支部長らの提訴理由は昨年四月十四日締結の勞働協約で

組合員を解雇する場合は組合と協議する

と規定したにもかかわらず何等組合に諮らずに組合員を不當に解雇した等ほか數項目である

中野佐藤を指名手配
横濱方面へ署員も急派して

湯本三人組强盗

去る一月二十七日湯本町水野谷龍ケ澤雜貨商馬目久彌さん方に押入り九ツの子供をかせに現金九千五百円を强奪逃走した三人組强盗はその後湯本署必死の捜査の甲斐あつてこの程重要容疑者の目星しをつけ傍證かためをしていたが、遂に動かぬ證固を握つたもの如く八日湯本町役員採炭補手中野頭（二〇）及び仝町台ノ山無職佐藤吾男（二二）の兩名を指名手配すると共に逃走先の横濱方面に署員を急派した

技能者の受驗講習

平勞基署では第三回各種技能者試驗は四月下旬縣で行う予定で同時に平市でも行うので先日同署に各事業場の受驗者を集め試驗講習會を開催した、なお詳細は同署安全衛生係りに問合せる樣要望している

モデル工場指定
平勞基署

安全衛生關係で

平勞基署では安全衛生關係の一般的知識向上をはかるため左の三工場を今般模範モデル工場と指定本月下旬から六月まで三ヶ月間の予定で同署の手により指導する事になつた

一　片倉製糸、岡本ゴム、日本水素

衛生夫を緊急募集

市衛生課では衛生陣容の强化を圖るため衛生夫五名を緊急募集している、條件は二十才から五十才までの男子で成績により常傭夫に選ばれる途がある

露店白銀通に開店
諸設備整つて今晩から

列車の乗降客等に喜ばれていた平驛前露天商十七軒は既報の如く去る五日都市の美觀を損じかつ不衛生でもあるとの理由から平市署より反對側の白銀町通りに一齊移轉を命ぜられたがその後移轉先での地割りや電燈設備等から閉店のままであつたがこれらも解決したもの如く九日より漸く開店することとなつた

なお市署では全露天商におでん屋七軒に政令違反で十日間の休業命令を出すと共に七日夜今なお未檢擧の强盗事件捜査を兼ね市内料理店の一齊臨檢を行つたが違反は一件もなかつたと語つている

小名濱高校
地鎭祭
きのう擧行さる

小名濱新制高等學校々舍の地鎭祭は八日午前十時より擧行した、同校舍は二十三年度分として第一列校舍に着工したもので請負者常磐土建草野道人氏、工費三百三十万円、延二百八十一坪一棟一部二階建木造校舍で校長室、職員室、事務室、會議室、研究室等十三室が完備している

ラグビー
平工磐高戰
あす午後二時から

平工高對磐高のラグビー戰は十日午後二時から平工高グランドで擧行する、兩校とも本年度卒業選手にとつては最終ゲームなので、非常な熱戰が展開されるものと期待されている

勿來自轉車ドロ捕わる

茨城縣大津町無職太田清（二八）は去る一月中勿來町窪田自轉車業前田清治郎さん方から中古自轉車一台及び自轉車用ヤマトタイヤ十七本、時價九千円相當を盗んで逃走中だつたが去る七日仝縣多賀郡關本村川端正雄さん方に潜伏中を緊急逮捕され九日身柄送檢された

なじみ女の衣類を盗む

湯本町傾城塚奈採炭夫松田晋藏（二九）は五日ごろ茨城縣多賀郡關南村仁井田料理業松村モトさん方のなじみ女と遊びながら衣類二點二千円相當を窃取七日磐城前古物商店に賣さばきに來た處を内郷署員に御用

いわき寸言

◇强盗事件がチョッとあとを絶つと今度は殺人、おそろしい世ですナ

◇もっと恐しいのはイモ蔓の自己滿足症の統制と申すワクですッて

◇驛前露店商の移轉問題、何といつてもミソですかナ……風向はよろしくありませんネ

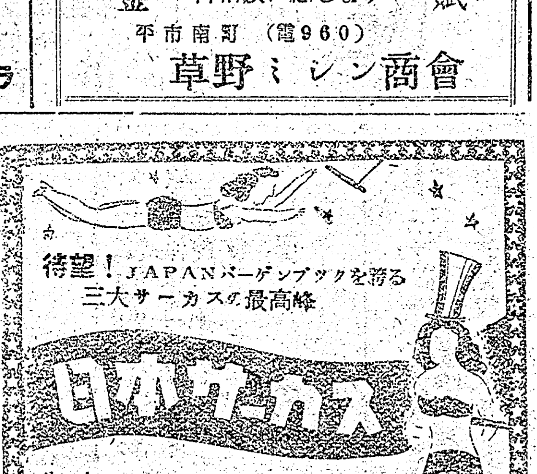
眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
平市二丁目　電話910

集金社員募集
一、職種　集金係
一、年令　二十五才以上四十五才迄
一、學歴經驗ノ有無ヲ問ハズ健康ナルモノ
一、住所　平市並植田、湯本、綴、草野、四倉各驛ヨリ通勤可能ナルモノ
一、身元確實ナルモノ
一、待遇優遇ス、其他委細面談
一、履歴書送付相成リタシ面會日通知ス
平市紺屋町十八番地
株式會社　福島無盡金庫

トレージャー『寶』ミシン
現金　家庭用　職業用　月賦
御相談に應じます
平市南町（電960）
草野ミシン商會

御用は良心的の
茂木カメラ

精工舍の時計
常磐屋時計店
平一（電三三九）


待望！JAPANバーゲンブックを誇る
三大サーカスの最高峰
日本サーカス
サーカスの女王有田勝子外70餘名大擧來演
毎日午前九時ヨリ
十五日まで
於平市三丁目

（小名濱興行社提供）

外科　木村將談
產婦人科　木村寅次郎
入院隨意
木村病院
平市新川町一九（電一六四）

本場
自慢の牛豚肉
平驛前
親切本位
綿屋商店
電話　ナナクシ　七九四

特別仕立の臨時列車で
信州長野の善光寺へ！
今年は十四年目の御開帳　長野の善光寺詣で
△平和博覽會
△信濃路温泉　三泊四日の旅
一、期日　四月二十二日出發二十五日歸着（予定）
一、會費　二五〇〇円（予定）申込と同時に内金一〇〇〇円を申込金として拂込のこと
一、コース　平—水戸　小山　長野　善光寺　東京—平
一、募集人員　八〇〇名
一、申込所　各驛及日本交通公社平案内所　平市田町
一、募集締切　三月末日
◎詳細は日本交通公社平案内所に御問合せ下さい
主催
勿來—四倉—小川
郷間各驛長
小名濱臨港鐵道
日本交通公社
日本旅行クラブ
平、植田、江名班
會員募集

石門心學と石城地方

心學の特徴

磐城史談會員　黑田源六

心學教化の方法

前にも述べたような特徴をもつた石門心學は、一体どんな教化の方法をとつてきたであろうか。勿論その方法は多種多様であつて、一言でもつて「からであつた」といいつくすことはできないが、その中でも最も多く用いられ、然も効果の大きかつた方法は道話であつた。從って今日心學といえば直ぐに道話を思い出し、道話といえば心學をおもはせる程にまで一般に普及されるようになつたのである。しかしながらこの道話は石門心學の全部をあらはしているものではなく、むしろ一般大衆を教化する一つの手段として用いられたものであつた。

從つて心學の教化內容は心學者自らの修養實踐と、教育をうける者、即ち被教育者の教化との二つに分けることができると思う。そこで、これが教化の方法として四書・五經・近思録・徒然草とかいう儒教的な佛教的（特に禪味をもつた）な色合いをおびたもので個人〳〵の修養・反省の資とし、やがて本心を知りこれを養い、そして實生活に活用するという所謂個人教育をなすと同時に、一方においては一般大衆を相手として日常生活の中にでてくる手近なありふれた例をとつてきて講釋したり道話したりして社會教化をしたのである。

さて、次にこうした社會教化をなすにあたつて、どんな場所をえらびどんな設施の下になされたであろうかについて少しく述べてみよう。

梅巖がかの自宅において講釋をなしたのが石門心學の社會教化にのりだした最初であるが、この當時はこれと云つて特別な建物や場所をもつていたわけではなく、彼の學問をしたつてあつまつてくる門弟の家の一室に於いておこなつていた程度であつた。が、その後梅巖の高弟手島堵庵、堵庵の弟子中澤道二等の時代になると、京都、江戸をそれぐ中心として大いに普及され、ここに心學こう舎（今の學校）が諸々方々にできるようになつたのである。この心學こう舎の規模は大体疊數で二十五疊か三十疊敷位いのものであつて、まあ今日見られる學校の講堂か公會堂に疊を敷いたぐらいの程度であつたようである。

こうした心學こう舎に多くの心學者は寝起きしていて教化の任にあたつていたのであるが、ここに集つて道話をきこうとする者は階級的に、年令的に、男女別にみて實に種々雜多であつた。この當時は「男女七才にして席を同じうせず」というきびしい習慣の下に社會をつくり上げてきたのであるが、心學ではこうした男女の性別をやかましく考えないで氣輕に自由にきかれるような仕組になつていた。ただわづかにすだれで仕切つたり、又五、六寸位の高さの板で仕切つたりして男子席女子席を區別していたに過ぎなかつたが、これも幾年かたつに從つていつの間にかそれさえもなくなり、全ぐの男女混合の形をとるようになつたと説かれている。もしこの男女混合の坐席形態の教育が事實であるとすれば、今日新教育でおこなつてる男女共學が既に二百年近くも前に實施されていたことになる。從つてこの當時のひと〳〵から考えてみれば實に急進的といおうか大改革といおうかとてつもなく變つた教育法であつたと驚かれたことであろうと思はれる。

このように、全く自由に誰でもきける仕組の教育法であつたのであるから、年代的にこれを考えてみると、むしろ、諸外國よりも一歩先に進んだ民主的教育がわが國でおこなわれていたことになる。尤もこうした男女共學はその當時わが國全部で實施していたわけではなく武士階級にあつては矢張り舊態通りの男女別教育をしていたのである。從つて上層階級と一般庶民階級とでは全く相反した教育法をとつていたことになり、彼等のもつ思想もちがつていたことがはつきりとくみとることができるような氣がする。

そも〳〵梅巖の理想と目標は一般大衆化にあつたのであるが、後には武士階級にまで及んできて、彼の性理の學を研究し、本心を知り立派な心學者としてたつた者も少くはなかつた。それればかりではない。松平定信、本多忠籌等のごとき大名がぞく〳〵と心學研究者となり心學思想の實踐家となつた者はかなりの數にのぼつている。松平定信のごときは江戸月島にある人足寄場に收容してある囚人教化に心學を用いたり、或は忠孝のごとく自ら領民教化のために乘りだし、陰に陽に普及教化に努力したのであるが、こうした例はいくつも見られるところである。

このように年々歳々隆盛になつてきた石門心學は農、工商の一般大衆から武士社會にまで普及されていつたのであるから、講釋や道話をきいた者は全國でどれだけあつたかその數は到底算えきれないのであるが、門人として修行し所謂門人譜にその名をつらねている者だけでも三万六、七千人と稱されている程であるから、如何に盛んであつたかは想像できるであろう？

次にこの頃の最後に一言つけ加えておきたいことは、心學道話をきくのに一文もいらなかつたということである。即ちどんな場合でも決して聽講料はとらなかつた。これが又一般大衆が食いつきやすかつた一つの原因でもあつたように考えられる。このように門人や一般聽衆からは何等の聽講料をとらなかつたが、特志家からの寄附や心學者自身の私財等によつて經營していたのであつた

强力な方針で　勞働教育を展開

平勞政事務所の指導方針決る

勞働省では過般勞働組合の中正健全化を促進するため今後一年半にわたり勞働教育目標を樹立去月から強力に實施達成することになつたが、平勞政事務所ではこの勞働教育の目標即ち現在わが國の勞働運動が客觀狀勢から批判反省の結果方向轉換を行はんとしている現狀からまづ勞働運動が健全であるためには組合活動が自主的に行はれ、その運營は民主的でしかも日本經濟再建に對するふかい責任を自覺せねばならず又中正なる勞働運動とはその主義、主張或は行動において右に偏せず左に走らず穩健妥當な中道をあゆむことにより合法的に日本民主化に貢獻することで、特定政黨の政策がこの健全勞働組合主義に反する場合にはどし〳〵指摘し是正につとめるとの强硬なもので、なお地方政黨又は使用者による勞組の御用化、安易なる勞資協調主義の徹底排撃をモットーに二十四年度は以上の基本方針により勞働教育の強力な展開を行うことになつた、よつて本月は左の日程によつて管內百四十組合四万一千八百人の組合員を對象に一般大衆にもこの思想を普及徹底せしむべく市內常設映畫館の休憩時間を利用呼びかけるとともに勞働リーフレットを各組合に配布、この期間中は適當な組合に同事務所の係官が出張座談會、研究會をひらく等とくに青年婦人にたいする啓蒙に主眼をそそぐこととなつた

△六日—十二日（テーマ會議の選び方指導）會議は民主的な議事規則によりおこなはれているか

△十三日—十九日（委員會の運營方法の指導）委員會は民主的にえらばれた委員により構成されそしてすべて組合大會の決定により行動しその結果は組合大會に報告し承認を得ているか

△二十日—二十六日（組合の教育活動の方法）組合員の教育啓蒙をはかる方法として機關誌、討論會ポスター等しゆく〳〵あるが組合健全化の基本たる教育活動がじゆん滑に行はれているか偏頗なる理論に走つて幹部の獨裁に流れていないか

なお勞政では勞働文献その他參考資料をも備えているから常時相談に來所するよう要望している

平局電信電話　兩課が局に昇格

いづれも十一日から一齊に

十一日から平局電話課と電信課が獨立して平電話局と平電信局が誕生する、このため平郵便局は庶務、郵便、貯金、保險の四課に整備され、電話局は交換と庶務の二課、電信局も通信と庶務の二課となりそれ〴〵局長、課長の發令が近く行はれる、この新しく出來る兩局とも當分の間現在の電話電信の兩課を局舍としてゆく方針である、なお石城地方で電話、電信兩局が獨立したのは平局だけである

新規電話の受付け

十一日から開始

電話局に昇格する平局電話課では十一日より新規電話加入受付を開始するがこのため交換台一台增設になるので目下局內工事を進めている、新電話が架設完了は申込順により來月中に行う豫定である

電話取扱の規程も改正

平局電話課では十日より電話取扱規定の一部が改正されたので次の如く注意している

△市外通話を請求してから八時間を經過しても對話者を接續できなかつたときは消滅となる△豫約通話が不能になつたとき申出があれば特別至急通話として受付け優先扱で接續する△定時通話は前日の午後三時から受付ける△一通話毎に行つていた時數の通告はこれを廢止する△時間の問合せには答ない

市郡の供米　完遂大會

十一日平市公會堂で

昭和二十三年度市郡供米完遂大會は十一日午前十時から市公會堂日本間に開催することになり當日大和田副知事を始め市郡村町長、農業調整委員長ら出席のもとに個々の惡條件下に見事割當數量（市一、六五五石郡七八、二二四石）を完遂、その上市は一月初旬二十一石の超過、郡下も目下調査中であるが幾分超過の見透もついている等農民はもちろん關係者の並々ならぬ努力が遂に功を奏したがこれに對し感謝の意を表し併せて二十四年度が農業計畫の打合せも行うことになつた

惡質十五名を送檢

平兩署の列車取締りの獲物

平自治、地區兩署では內郷署等隣接各署の應援を得て八日から九日朝にかけ平驛に常磐線上り列車六本を急襲一齊取締を行つた、檢擧件數は百三十四件、押收物資は米穀約十六俵、大豆一俵、魚介類十七貫と珍しい程の大收穫を擧げ更に、米九升を持つていた東京都世田ケ谷區下馬機關助手鈴木一（二三）ほか十五名の惡質者を送檢した

警官買收も企てる曲者

なお右取締の際平市八幡小路無職村岡安治郎（五五）は浪江方面から買つて來た米五升小豆四升を市警根本巡査と同會計宮本部長に發見されるや現金二百五十円を兩警官のポケットに押し込み兩手を合せて「よろしく」と賴んだがものにならずそのまま食管法違反に賄賂を重ねて送檢される等の一幕もあつた

ピストル隱匿も暴れる

又同じく北海道沙流郡門別村製炭業中山重三郎（二八）は右の取締りで外被のポケットに廻轉式拳銃一挺と實包九ケ等を所持しているのを發見されれ「銃砲刀所持禁止違反」で送檢された

スミヤキの肝臟で中毒

湯本町三函土建業安齋秀さん（五一）一家三名及び隣家の雜貨商吾松齋平さん（六七）一家五名の計八名は去る三日夜八時ころ發熱嘔吐を始め中毒症狀を起したが何れも平常に復し事なきを得た平保健所で調査の結果常磐地方ではめづらしい魚の「すみやき」の肝臟を食べての中毒とみている

バルブ各種鐵管繼手
プレー、メタル
及シヤフト
各種在庫品豊富
協和商事株式會社
平市田町 電788（呼）

正確。安價
時計の店
サービスの御銀座街
サービスの店
誠光堂
平市銀座街 電988

價入
高買
カメラのタナカ
平市六丁目 電三五七

○○○○○
ベアリングなら
何んでも揃う
平興業所
平市南町六十七
警察前通り

衣料品
呉服と洋品有名化粧品と小間物
雜貨　レコード樂譜樂器と
附屬類雜誌
平市四丁目 電268番
山吉商店

ニュースタイル
早く
親切に

定評有る
大塚の
靴と運動具
創業三十餘年
平市田町
三田小路
大塚
電七七

炭鑛及一般工業用ゴム
總ゴム靴、醫療用ゴム
OG
岡本ゴム工業株式會社
磐城工場
石城郡赤井村小川郷驛前
本社工場　東京都江戸川區小松川四ノ二七〇一
葛飾工場　東京都葛飾區本田川端町二一六

外科
放射線科
松田醫院
小名濱町（電四三四）

（入院室完備）
産科
婦人科
中田醫院
中田三郎
平市材木町二四（聚樂館附近）
電四五四（呼）

開店御知らせ
御家族同伴映畫の御歸へりに
一度御試食下さい
一丁目裏通り
喫茶
憩（いこひ）
責任者　花澤行雄
電405

男女工員緊急募集
女子靴下製造見習工　十五名內外二十才未滿
男子メリヤス布地織見習工五名內外二十才未滿
女子縫製工ミシンに經驗ある方十名內外　年令不問
男子横メリヤス編見習工若干名二十才未滿
裁斷工　若干名　年令不問
紡績（紡毛特紡ガス紡）熟練者若干名年令不問
◎右いづれも通勤可能なる方
希望の方は二月十五日迄に當社宛履歴書御提出下さい。
◎當社製造品目
一、輸出向靴下及び婦人手袋
一、內需向高級靴下及び作業手袋
一、メリヤスシヤツ
一、御動織維製品一般（東北六縣總代理店）
一、羊毛加工、綿糸紡績、和紡績
一、各種織物其の他
平市月見町一五八
製糸工場北隣
坂本產業株式會社